

(様式2)

調査日 令和元年11月19日

令和元年度 (上期) 下期 モニタリング実施結果表

1 施設の状況		担当部・課室名	産業観光部農林課		
(1)施設名	渋川市小野上農林漁業体験施設				
(2)所在地	渋川市村上396番地5				
(3)指定管理者	ケービックス株式会社				
(4)指定期間	平成27年4月1日 から 令和2年3月31日				
(5)設置目的	地域資源・農村文化等を活用し、都市との交流、観光産業と農業の連携を図り、若者の定住及び高齢化農業の活性化を図るため設置。				
(6)根拠条例	渋川市小野上農林漁業体験施設条例				
(7)施設の利用状況	項目	年度	平成29年度(人)	平成30年度(人)	令和元年度(人)半期分
	小野上農林漁業体験施設		1,379	1,332	752

2 モニタリング結果

(1)対象期間 平成31年4月～令和元年9月

(2)結果

業務	評価区分	適否	摘要
ア 総則	①報告書の提出	適	報告等は遅滞なく提出されていた。
	②記録の作成・保存	適	書類は鍵付きの書庫に保管されていた。
	③その他	適	労働関係法令を遵守している。
イ 施設運営	①使用許可	適	適正に行われていた。
	②受付・対応	適	接客は親切・丁寧に行われていた。
	③職員体制	適	事業計画書のとおり配置されていた。
ウ 施設管理	①保守点検	適	法令に基づいた保守点検を行っていた。
	②施設管理	適	施設・備品を適切に管理していた。
エ 運営管理	①運営管理	適	適正な運営管理を行っていた。
オ 情報管理	①情報管理	適	仕様書・事業計画のとおり適切だった。
	②広報	適	ホームページ等で施設情報を周知していた。
カ 総合評価	仕様書及び協定書に基づき適切な運営が行われていた。なお、特に評価できるのは次の通りである。 ・交流促進センターに宿泊した利用客に、本施設を利用してもらえるような仕組みを検討している。 ・地域住民からの要望にできる限り応えている。 ・複数の大手旅行ウェブサイトに登録するなど、周知を図っていた。		
キ 改善指示事項	-		